

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

山之内	小学校	児童数	75
-----	-----	-----	----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	<sup>20m</sup> シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	15.59	18.93	34.83	41.48	51.96	9.24	156.69	19.47	54.43
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.81	19.06	38.59	36.03	34.17	9.91	131.40	11.53	51.73
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

男子は5種目（長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび）、女子は2種目（上体起こし・長座体前屈）において全国平均を上回った。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に肯定的に答えた児童の割合は、男子が97.1%で大阪市平均より約3%高く、女子が81.3%で大阪市平均より約3%低かった。

「1週間の総運動時間が60分未満の子ども」は、男子が10.8%で大阪市平均より0.9%少なく、女子が20.0%で大阪市平均と同じであった。

男子は体を動かすことが好きで能力も高い児童が多く、女子は体を動かすことに積極的でない児童が多く、運動能力もそこまで高いとは言えない。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体力・運動能力を高めるだけでなく、「楽しい！」と思える授業にむけて取り組みを進めてきた。授業力向上にむけ、体育の実技研修会を年3回実施した。授業の中で音楽やリズム体操を取り入れ、授業を展開してきた。その結果、楽しみながら運動に向かう児童が多くみられるようになった。

また、「堺シュライクス（プロ野球関西独立リーグ所属）」やバドミントンのオリンピックに来校いただき、出前授業を実施した。加えて、竹馬や一輪車の開放をし、児童がいろいろなものに触れて、体を動かすことができる環境を整備した。児童は、ルールを守りながら、体を動かすことを楽しむ児童が増えてきているように感じている。さらに楽しい体育を実現できるように取り組みを進めていく。